

全日本大学駅伝対校選手権大会における 全日本選抜チームについて

1. 経緯

学生陸上競技の長距離種目における選手の育成・強化を図るために、2015年度の第47回大会から、オープン参加の「全日本選抜」を創設することが、第16回日本学生陸上競技連合理事会（2015年6月7日開催）で決定された。

2. 各地区学連からの選抜方法

- 1) 単独で本大会に出場する大学の選手は除外する。
- 2) 東海学連を除く7地区の学連から、各地区2名ずつ選手を選抜する（東海学連は、東海学連選抜として出場する）。

3. 本大会における出場選手

7地区から、少なくとも1人の選手が競技に出場する。但し、同じ地区の2人が出場できない事情が生じた場合は、この限りではない。

4. 中国四国学連における選抜方法

- 1) 全日本大学駅伝対校選手権大会中国四国予選会および同時開催されるクロスカンントリー大会の成績により選抜する。
- 2) 優勝した大学の選手を除いた上位2名を選手とする。